

## ～サポート室便り～

サポート室の取り組み・耳寄り情報などをお伝えします

### 『休憩室』を開室しました。

このたび、女性研究者サポート室の『休憩室』が1月24日に開室しました。こちらでは、勤務中の体調不良時や妊娠・産後などで体調のすぐれない方にご利用いただけます！

両キャンパスの休憩室には、リクライニングチェアをご用意しており、旦野原キャンパスには、マッサージチェアもございます。ゆったりとすごしていただけるスペースをご準備してますので、ぜひ一度お立ち寄りください♪

ご利用方法はホームページをご覧ください。

-----  
**ブログ**を始めました！サポート室の室員による  は、日常の事やなにげない記事を書いていきたいと思っています。要チェックです！ホームページからご覧になれます。



## セミナー開催のお知らせ

### 『アサーティブなコミュニケーションスキルを学ぼう』

アサーティブとは…一人ひとりが自分を大切に思える  
自分の権利も相手の権利も尊重できる  
多様な価値観の人と対等な関係を築ける  
…そんなコミュニケーション能力です

講師：森田 汐生氏 (NPO法人アサーティブジャパン代表)

日時：平成23年3月17日(木) 13:30～15:30

場所：旦野原キャンパス(事務局棟第2会議室)

挟間キャンパス(多目的会議室・映像配信)

対象：全教職員・全学生

申込：女性研究者サポート室(内線8573)まで

(電話・FAX・Eメールにてお申込みください)

ブログにちなんでですが、『女性研究者ブログ』と検索をしてもらうと、理系・文系を問わず女性研究者の日々の様子や、仕事と家庭の両立に奮闘する姿などを知ることができます。より研究者の日常に身近に感じ、参考にしていただけるとおもいます！こちらもぜひチェックしてみてください(o^o) /

## P i c k u p

大分大学の教職員の方に登場していただき、女性研究者支援について、ご自身の事やこれまで経験してきたことなどをお話していただくコーナーです。

今回ご登場していただくのは…… **経済学部 教授 安岡 正義さん**



### 『私の育児体験』

私はかつて、ふたりの娘の通う小学校で6年間にわたり朝の読み聞かせ活動に参加していました。当時の生徒たちも中学生、高校生になりましたが、通学の車内などで私の顔を見ると今でも「おはようございます。」と声をかけてきます。低学年の生徒たちは反応が生き生きとしていて、熊本方言で採集された「腰折れすずめ(=舌切り雀)」の結びにある「とうとう、欲ふかばあさんを殺してしまいましたとき。」を読んだ時にはさかさず「そんなことをしたら、わりいんで！」という声が上がったほどで、これも楽しい思い出のひとつとなりました。また、上の娘との間に無言のシグナルがあり、勉強の途中で娘が目をぱちくりさせながら私に微笑みかけてくると、これは「肩を揉んでほしい」という意味です。娘は「普通の家と反対だよね。」と言いながら私に揉ませています。育児を「できれば手抜きしたい雑事」と捉えていては失敗するでしょう。男女共同参画社会の推進については、父親の育児(育児「参加」でも育児「協力」でもなく、端的に「育児」)も大きなテーマと思っています。

